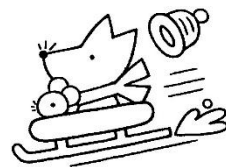


# あたらしい本

第266号 2026. 2. 15 発行（こども版）



たくさんよんでくださいね！

「きょうおかいものにいったらね」 ヘレン・オクセンバリー/<sup>え</sup>絵

マイケル・ローゼン/<sup>ぶん</sup>文 とくましょてん 徳間書店（えほん 3～5歳向き）

ニンジンをかいにいったのに、やおやさんがくれたのはオウム！？<sup>ぼうし</sup>帽子をかいにいったのに、  
<sup>ぼうしや</sup>帽子屋さんがくれたのはネコ！？きょうのおかいものは、ちっとも思いどおりにいかなく  
て……。リズムカルでゆかいな<sup>えほん</sup>絵本。

「にげろにげろ」 <sup>こひなた</sup>小日向 <sup>え</sup>まるこ/<sup>え</sup>絵 <sup>あらい</sup>新井 <sup>ひろゆき</sup>洋行/<sup>さく</sup>作

<sup>きょういくがけき</sup>教育画劇（えほん 幼児向き）

ちょうちょを<sup>お</sup>追いかけているうちに、<sup>もり</sup>森でまいごになってしまったこうさぎ。へびが、オオカ  
ミが、つぎつぎおそいかかってきます。こうさぎは<sup>ひっし</sup>必死でにげますが、ついに<sup>おお</sup>大きなクマに<sup>お</sup>追  
いこまれ……。

「<sup>なまえ</sup>ぼくの名前がきえないように」 <sup>え</sup>ティン・レン/<sup>え</sup>絵 <sup>ぶん</sup>バティスト・ポーリュー/<sup>ぶん</sup>文  
ひさかたチャイルド（えほん 小初向き）

ぼくはフランスコ。「<sup>じぶん</sup>自分の<sup>いけん</sup>意見には<sup>じしん</sup>自信をもって」と<sup>おとな</sup>大人は言うけれど、ぼくは<sup>とも</sup>友だちや  
<sup>かぞく</sup>家族に、<sup>じぶん</sup>自分の<sup>いけん</sup>意見を<sup>い</sup>言えないときがある。そんなある日、<sup>ひ</sup>コートかけの<sup>なまえ</sup>ぼくの名前がきえは  
じめ……。フランスの<sup>げんえき</sup>現役医師が<sup>し</sup>贈る<sup>おく</sup>哲学<sup>てつがく</sup>絵本<sup>えほん</sup>。

「<sup>こばなしじゅうに</sup>小噺十二<sup>げつ</sup>か月」 <sup>かわはた</sup>川端 <sup>まこと</sup>誠/<sup>さく</sup>作 <sup>しゃ</sup>ロクリン社（<sup>らくごえほん</sup>落語絵本）（えほん 小初・小中向き）

「<sup>おに</sup>鬼は<sup>そと</sup>一外、<sup>ふく</sup>福は<sup>うち</sup>一内」<sup>いえ</sup>家を<sup>お</sup>追<sup>だ</sup>い出された<sup>おに</sup>鬼が<sup>そと</sup>外を<sup>ある</sup>歩いて<sup>てんぐ</sup>いた。天狗が、こんな<sup>さむ</sup>寒い<sup>ひ</sup>日にど  
うして<sup>はだか</sup>裸<sup>たず</sup>なのかと<sup>しょうがつ</sup>尋ねると……。正月、<sup>まめ</sup>豆まき、<sup>きせつ</sup>おひなさまなど、季節<sup>かん</sup>を感じる12の  
<sup>こばなし</sup>小噺<sup>たの</sup>を楽しめる<sup>えほん</sup>絵本。

いしのまき きしゃだまし いしのまき ひび しんぶん つた つづ いま  
「石巻こども記者 魂！」「石巻日日こども新聞」が伝え続ける〈今〉

なかの かおり/著 ONOCO (おのこ)/絵

せいざんしゃ  
静山社 (災害・防災 小中向き)

ひがしにほんだいしんさい ねん ねん がつ にち いしのまき ひび しんぶん そうかん  
東日本大震災から1年たった2012年3月11日、『石巻日日こども新聞』が創刊された。7  
にん きしゃ いしのまき ひび しんぶん ちいき きぼう ひかり  
人のこども記者たちのあゆみ、そして『石巻日日こども新聞』が地域の希望の光となるま  
できろくの記録。

ぎん ふしぎ とも ふじしげ さく え  
「銀のゾウと不思議な友だち」 藤重 ヒカル/作 こより/絵

ぎん ほししゃ  
金の星社 (よみもの 小中向き)

きょうしつ ぎん がみ み  
教室で銀のおり紙のゾウを見つけたかりん。それをおったサラとなかよくなるが、その日の  
かえ みち り こうつう じ こ びょういん いしき と もど ねむ つづ  
帰り道、2人は交通事故にあってしまう。病院で意識を取り戻したが、サラが眠り続けて  
いることを知り……。優しさがあふれるファンタジー。

びんせん もりかわ しげみ さく せいざんしゃ  
「ユリの便箋」 森川 成美/作 静山社 (よみもの 小中・小上向き)

びじゅつがっこう だんし さいほうがっこう じょし はい たいしょうじだい さ が じょうきょう  
美術学校は男子、裁縫学校は女子しか入れなかった大正時代。佐賀から上京したユリと  
さとる だんじょ ようし ふたご ぺんきょう  
惺は、男女にしてはめずらしく容姿までそっくりの双子。デザインを勉強したいユリと  
ふくしよく きょうみ さとる い か がっこう はい  
服飾に興味のある惺は入れ替わって学校に入ることに……。！？

かみ ちょう ま は うえはし な ほ こ ちょ  
「神の蝶、舞う果て When the Sacred Butterflies Soar」 上橋 菜穂子/著

こうだんしゃ  
講談社 (よみもの 小上・中向き)

せいいき やみ おおいど まもの せい ちょう まも やくめ お く カタゼリム しょうねん  
聖域〈闇の大井戸〉で、魔物から聖なる蝶を守る役目を負って暮らしている降魔士の少年・  
ジェード。ある日、相棒の少女・ルクランが〈予兆の鬼火〉に触れる事件が起き……。『子  
どもプラス』連載れんさいを加筆修正かひつしゅうせい。

さかとしりつちゅうおうとしょかん  
坂戸市立中央図書館 TEL281-6369

※図書館流通センター「新刊全点案内」より引用